

愛知県感染症情報

Infectious Diseases Weekly Report

平成 17 年第 21 週(5 月第 4 週 5/23~5/29)

《作成》愛知県感染症情報センター

連絡先:052-910-5619 E-mail:eiseiken@pref.aichi.lg.jp

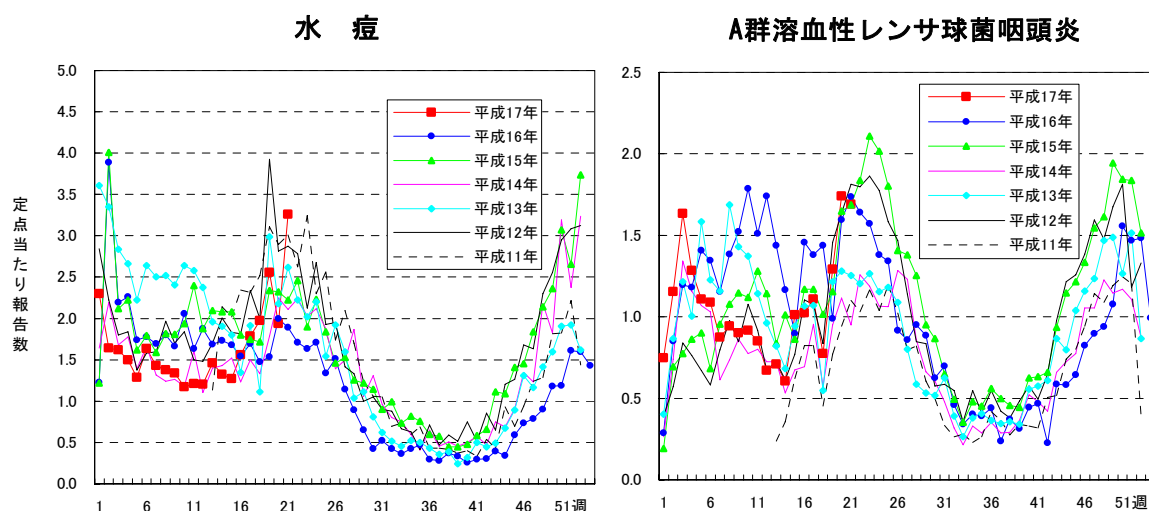
◆ 日本脳炎ワクチン接種の積極的勧奨の差し控えについて

日本脳炎ワクチン接種の積極的勧奨の差し控えについて平成 17 年 5 月 30 日付け健感発第 0 5 3 0 0 0 1 号により、厚生労働省から各都道府県に通知がありました。詳しい情報および日本脳炎ワクチンの「Q&A」については厚生労働省のページ

(<http://www.mhlw.go.jp/topics/2005/05/tp0530-1.html>)をご参照下さい。

◆ トピックス 予防接種⑤日本脳炎

流行状況



※ その他の疾病のグラフについては「グラフ総覧」(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>)をご覧ください。

疾患名	定点当たり報告数		備考
	前週	今週	
水痘	1.9	3.3	「みずぼうそう」とも呼ばれ、ウイルスが原因で発生する人から人にうつる感染症
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.7	1.7	レンサ球菌のうち血清型分類のA群に分類されるものによる上気道感染症

◆ 愛知県感染症情報 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>)

予防接種

⑤日本脳炎

多くの皆様方もご存じのように、厚生労働省はつい先日（平成 17 年 5 月 30 日）、日本脳炎のワクチン接種と重症の急性散在性脳脊髄炎発生に因果関係が認められたとして、日本脳炎ワクチン接種の積極的勧奨を差し控えるよう法律に基づく予防接種の実施主体である全国の市町村に勧告しました。平成 3 年度以降、日本脳炎ワクチン以外の予防接種により発生した同様の脳脊髄炎の被害救済例が 2 例しかないのに対し、日本脳炎ワクチンでは 14 例（5 例は重症例）と多数であったことから、よりリスクが低いと期待される組織培養法による日本脳炎ワクチンが実用化されるまで日本脳炎ワクチン接種を積極的には勧めないというものです。従来日本では小児の日本脳炎の定期接種を I 期初回 2 回、I 期追加 1 回、II 期 1 回、III 期 1 回の計 5 回実施してきました。予防接種の徹底等により、最近では国内の日本脳炎の発生数も年間 10 人未満まで下がっています。一方海外では日本脳炎ワクチンを小児のワクチンスケジュールに入れている国はベトナム、タイ、スリランカ、それに中国南部など少数にとどまっており、東南、南アジアには依然として日本脳炎が流行しているのです。したがってこれらの国へ赴任する方は今回の厚生労働省の措置並びに日本脳炎ワクチンの効果、赴任国での日本脳炎の流行状況、ワクチンの副作用を十分考慮し、医師と相談のうえ接種の可否を判断してください。

もう 1 つ、日本脳炎ウイルスは蚊を介してヒトに脳炎を起こすとして数年前日本のメディアでも注目されたウエストナイルウイルスと極めて近い関係にあります。ウエストナイル熱（脳炎）はアフリカ、南ヨーロッパ、中近東、西アジアで以前から流行していますが、1999 年に初めて北米に侵入し、ニューヨーク市内で流行した後、流行地は毎年西進し、昨年は西海岸のカリフォルニア州でも流行が広がっており、現地で感染した日本人が国内で発症したり、流行そのものが日本に及ぶ可能性も心配されています。脳炎は皆様が想像されている以上に多くのウイルスにより引き起こされますが、日本脳炎ワクチン接種中止により今後ウエストナイル熱侵入時の日本脳炎との鑑別が一層大きな問題となることが予想されます。新しい日本脳炎ワクチンによる一日も早い予防接種再開が望まれます。

* 予防接種ガイドライン (<http://www.mhlw.go.jp/topics/bcg/guideline/1.html>)

* 予防接種について (http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/yobou_week.html)

定点の先生方からのコメント

尾張西部地区

- 溶連菌感染症が目立ちます。
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- 病原性大腸菌 O18 2 歳男、3 歳女、5 歳女、6 歳女
病原性大腸菌 O146 0 歳女
アデノウイルス重症患者が多いです。
溶連菌感染症が増えています。
エンテロウイルス感染症は（エンテロ 70 を思わせるような）多数見かけました。
【一宮市 城後小児科】
- アデノウイルス感染症が目立ちます。
【一宮市 平谷小児科】
- 手足口病が見られるようになりました。
犬山でもおたふくの流行がはじまりました。
扁桃炎が多く、A 群溶連菌が目立ちます。
胃腸炎も多くなりました。
【犬山市 武内医院】
- 相変わらず水痘、ヘルパンギーナ多発しています。
ウイルス性胃腸炎も多し。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

- 溶連菌感染症の流行が続いています。
夏かぜ様疾患が増加してきました（ヘルパンギーナ2名）。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】

- 1歳男アデノウイルス（+）、水痘が増えて参りました。20歳代の主婦も罹患して居ます。
【春日町 丹羽医院】

尾張東部地区

- 病原大腸菌O25 2歳男
溶連菌感染症、アデノウイルス感染、水痘が多い。
【瀬戸市 津田こどもクリニック】
- 溶連菌感染症、アデノウイルス感染症流行中
今週は水痘が増加してきました。
その他 流行性耳下腺炎 ヘルパンギーナ等散発
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児医院】
- 咽頭結膜熱を疑わせる方が散見されます。
【長久手町 スズムラ眼科医院】
- 一部の地域でまだインフルエンザが続いているようです。
アデノウイルス感染症が目立ちます。
【春日井市 春日井市民病院】

- 水痘多発
ムンプス少々
インフルエンザ1例
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- マイコプラズマ気管支炎がよくみられます。
3歳女、10ヵ月女
【春日井市 かがわ北病院】
- アデノウイルス感染が多発しています。
【春日井市 竹内医院】
- ロタ以外の胃腸カゼが散見されます。
ムンプス流行中
【小牧市 小牧市民病院】
- 溶連菌感染症が増加しています。
【小牧市 志水こどもクリニック】
- 水痘がまだあります。
【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】
- 水痘が増加傾向、
カポジ水痘様発疹症が2～3例あり。
【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

- 2歳男、4歳男、5歳女 StrepA+
3歳女 E.coli O18
ムンプス+水痘重複感染があります。2名
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- 4歳男 病原性大腸菌O126
1歳女 病原性大腸菌O6
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
- 水痘流行中
【知立市 宮谷クリニック】
- 3歳女 マイコプラズマ肺炎
【三好町 三好町民病院】

- 1歳男 病原性大腸菌O26
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- 2歳男 サルモネラO7、病原性大腸菌O25
1歳男 アデノ
【岡崎市 にいのみ小児科】
- インフルエンザ総検体数13件中B型1件
【安城市 愛知県厚生連安城更生病院】
- 水痘が増加
【西尾市 やすい小児科】
- 4歳男 病原性大腸菌O18 VT (-)
2歳女、1歳男、3歳男、3歳女 アデノウイルス感染症
【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎流行中
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- 6歳女 アデノ扁桃炎
【豊橋市 野村小児科】

- 病原大腸菌O1 3歳女、3歳男
【豊川市 ささき小児科】
- ヘルパンギーナ児は、主に豊橋在住です。
【田原市 かわせ小児科】

一 ～ 三類感染症の発生状況

－ 愛知県(名古屋市を除く。)－

● 細菌性赤痢

<関連リンク> 二類感染症

(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokede.html#2-3>)

番号	報告 保健所	年齢	性別	発病 月日	初診 月日	診定 月日	備考
1	半田	35	女	5/22	5/25	5/29	推定感染地域 国内
2	西尾	4	女	5/23	5/24	5/27	推定感染地域 不明
3	西尾	2	女	5/20	5/23	5/27	推定感染地域 不明

● 腸管出血性大腸菌感染症

<関連リンク> 三類感染症ってなあに？

(http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/3rui_1.html)

番号	報告 保健所	年齢	性別	発病 月日	初診 月日	診定 月日	備考
1	江南	7	女	5/24	5/26	5/29	O157 VT1 (+) VT2 (+)

四類・五類（全数把握）感染症の発生状況

－ 愛知県(名古屋市を除く。)－

● 急性脳炎 1例（1歳） 20週報の再掲

(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokede.html#5-3>)

愛知県感染症情報

2005年第1週～第21週(平成17年1月3日～平成17年5月29日)(累計)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	RSウイルス感染症	インフルエンザ(高病原性鳥を除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (成人麻しんを除く。)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	成人麻しん
計	99	63,717	647	2,825	15,703	5,027	535	358	1,686	18	3	500	7	3,021	5	368	4	3	122	0	0
～6ヶ月	50	319	8	8	227	126	8	1	103	6		4		2		1					
～12ヶ月	21	957	35	19	1,044	325	35	18	962	2		34	1	17		3					
0歳																	2		4		
1歳	15	3,276	130	92	2,476	860	119	26	572	2	1	137	1	122		9			16		
2歳	10	3,672	91	152	1,667	845	99	19	41	1		98	1	283	1	16			20		
3歳		4,332	130	301	1,388	983	89	35	7	1		87		439		15	1		15		
4歳	1	5,534	108	508	1,289	851	77	49				63	1	619		12			11		
5歳	1	5,472	56	589	1,086	508	45	48				31	2	530		11					
6歳	1	5,343	38	384	781	227	23	51		1		15	1	395	1	3					
7歳		4,019	12	253	584	114	8	36			1	10		199		2					
8歳		3,658	11	153	492	62	5	26				6		143		3					
9歳		3,187	8	114	402	28	5	21				3		82		2					
5歳～9歳																				32	
10歳～14歳		5,820	9	139	960	68	5	20	1		1	9		129		7			7		
15歳～19歳		992		11	340	8		1				1		8		4			1		
20歳～			11	102	2,967	22	17	7		5		2		53			1				
20歳～29歳		4,267														54		1	2		
30歳～39歳		6,129													1	108			4		
40歳～49歳		2,630														37		1	1		
50歳～59歳		1,854													2	30		1	2		
60歳～69歳		1,146														27			3		
70歳～																24					
70歳～79歳		676																	3		
80歳以上		434																	1		